

日本語ブックス「今月の話題」 2017年2月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由に加工し使用してください。

初級・中級レベル (本文 505 字)

「バレンタイン商品」

2月14日は、バレンタインデーです。日本では、バレンタインデーに、女性が好きな男性にチョコレートを贈ります。しかし、それ以外にも、主に女性の間で、友だちにチョコレートを贈る「友チョコ」の習慣も一般的になっています。また、最近では、自分にチョコレートを贈る「自分チョコ」という言葉もよく聞かれるようになりました。

このように、バレンタインには、様々な楽しみ方があります。今まで、企業や店は、女性のお客さんにチョコレートを買ってもらうために、女性向けの商品を作ったり、売ったりしてきました。しかし、今年は、男性向けの商品も多く見られます。東京のあるデパートでは、男性向けの商品を揃えて、男性のお客さんを増やそうとしています。男性に人気のお酒を使ったチョコレートや、チョコレート味の小籠包など、めずらしい商品が売られています。また、コンビニやスーパーでは、チョコレート味のカップ焼きそばや、普通より味が甘いカップうどんが発売され、話題になりました。

最近のバレンタインは、男女関係なく、だれかに感謝を伝えたり、自分が楽しんだりするためのイベントになってきているようです。来年は、どんな商品が生まれるのか、今から楽しみです。

(参考：毎日新聞、IRORIO 2017年)

商品
贈る 主に
一般的

様々 企業
～向け

揃える 増やす
小籠包
カップ焼きそば
カップうどん
発売 話題
男女 感謝
イベント

《 設問 》

- Q 1. 日本のバレンタインデーには、どんな習慣がありますか。
- Q 2. 東京のあるデパートでは、男性のお客さんを増やすために、どんな商品を揃えましたか。
- Q 3. コンビニやスーパーでは、どんな商品が話題になりましたか。

《 調べましょう 》

名詞 : ^{しょうひん}商品 ^{きぎょう}企業 ^{しょうろんぼう}小籠包 ^やカップ焼きそば ^{カップ}うどん ^{わだい}話題 ^{だんじょ}男女

イベント

名詞/動詞 III : ^{はつばい}発売 (する) ^{かんしゃ}感謝 (する)

動詞 : ^{おく}贈る I ^{そろ}揃える II ^ふ増やす I

な形容詞 : ^{いっばんてき}一般的 (な) ^{さまざま}様々 (な)

その他 : ^{おも}主に ^む～向け

[固有名詞] バレンタイン バレンタインデー

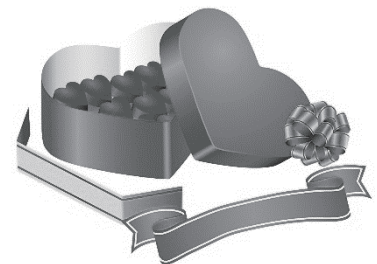
《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで () に入れてください。
必要なら形を変えてください。

【 一般的 向け 発売 贈る 企業 様々 増やす 】

- (1) 大切な友だちに、プレゼントを () しました。
- (2) 彼は、有名な () で働いています。
- (3) 日本では、バレンタインデーにチョコをあげるのが () です。
- (4) この大学では、() 国の学生が学んでいます。
- (5) 彼は、子ども () の本を書いています。

《 話しましょう 》

- 1) あなたの国に、バレンタインデーがありますか。どんな習慣がありますか。
- 2) あなたは、どんなチョコレート商品があつたらいいと思いますか。
- 3) あなたは、いつ、だれに、どうやって感謝を伝えたいですか。



中級・上級レベル (本文 556 字)

「作曲する人工知能」

大阪大学の沼尾正行教授らのグループは、人の脳波のデータに基づいて、その人がなりたい気分になれる曲を自動で作曲する人工知能の技術を開発しました。

利用者は、まず、脳波を計測する特殊なヘッドホン型の端末を頭につけ、10曲程度のいろいろな音楽を聴きます。その時に出る脳波から、人工知能は、利用者がどんな感情の時に、どんな音楽を聴くと、どんな脳波が出るのかというデータを学習します。そして、「気分を高揚させたい」、「気持ちを落ち着かせたい」などの指示を出すと、脳波のデータをもとに、なりたい気分になれる曲を人工知能が自動で作曲します。曲は、1分ほどで作られ、シンセサイザーの豊かな音色で再生されるそうです。

沼尾教授は、「大事な試合や試験の前に、この人工知能で曲を作って聴いてもらえば、気分を高めてもらうことができるはずです。さらに研究をすすめ、音楽を使った脳の活性化などに応用していきたい」と話しています。

今後は、脳波の変化に応じて、リアルタイムで音楽を切り換え、利用者がより集中しやすくなるようなシステムの改良も予定しているそうです。

将来、この人工知能が一般に普及すれば、いつでも好きな時に脳を活性化させることができ、仕事や勉強の効率が向上するでしょう。誰もが自分が持っている潜在能力を発揮できる時代が来るかもしれません。

(参考：NHK NEWS WEB、日本経済新聞 2017年)

作曲 人工知能 脳波
計測 ヘッドホン
端末
高揚 指示
シンセサイザー 音色
再生
活性化
リアルタイム
改良
普及
効率 向上 潜在能力
発揮

《 設問 》

Q 1. 大阪大学の沼尾正行教授らのグループは、どんな技術を開発しましたか。

Q 2. 人工知能は、どうやって作曲しますか。

Q 3. 将来、この技術が一般に普及すれば、どのようなことが期待できますか。

。

《 調べましょう 》

名詞 : 人工知能 じんこうちのう 脳波 のうは ヘッドホン たんまつ 端末 ねいろ シンセサイザー ねいろ 音色 リアルタイム リアルタイム
効率 こうりつ 潜在能力 せんざいのうりょく

名詞/動詞 III : 作曲 (する) さつきょく 計測 (する) けいそく 高揚 (する) こうよう 指示 (する) しじ 再生 (する) さいせい
活性化 (する) かつせいか 改良 (する) かいりょう 普及 (する) ふきゅう 向上 (する) こうじょう
発揮 (する) はつき

[固有名詞] 大阪大学 おおさかだいがく 沼尾正行 ぬまおまさゆき

《 話しましょう 》

- 1) あなたは、どんな時、どんな音楽を聴きますか。
その音楽を聴くと、どんな気分になりますか。
- 2) あなたは、どのような環境だと、物事に集中できますか。
- 3) 音楽を聴いて脳を活性化できたら、どんなことに利用したいですか。

